

令和6年度地域口腔ケアステーション対応力向上研修のご案内

三重県・三重県歯科医師会は、各地域口腔ケアステーションにおける口腔機能向上対象者、摂食嚥下障害患者等への対応力の強化を図ることを目的とし、嚥下内視鏡検査と摂食嚥下訓練に関する研修を行います。

つきましては、多くのご参加を賜りますようお願いいたします。

日時 **令和6年11月17日（日）午前10時～12時**
会場 **◎Web受講 ※Zoom ウェビナーを使用**
◎会場受講（三重県歯科医師会館：津市桜橋2丁目120-2）
演題 「嚥下内視鏡検査と摂食嚥下訓練について理解しよう
／頭頸部癌治療の摂食嚥下サポートについて」
講師 三重大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科 講師 石永 一 先生
※詳細は裏面をご覧ください。
対象 歯科医師、歯科衛生士、看護師、管理栄養士等

申込方法 **◎Web受講の場合**

必ず期日までに、下記 URL または二次元コードからお申込みください。

URL <https://forms.gle/EZiN2Vv3nR8mryZcA>
登録されたメールアドレス宛、11月中旬に、研修の視聴方法等の詳細をご連絡いたします。

◎会場受講の場合 <定員：150名>

必ず期日までに、下記、参加申込書にてお申込みください。

※先着順（定員を超え、受講できない場合に限り連絡をいたします。）

<二次元コード>



申込締切 **令和6年11月7日（木） <参加無料>**

※三重県歯科衛生士会会員で、日本歯科衛生士会第5次生涯研修制度に基づき受講単位の申請を希望される方は参加申込時にご連絡ください。なお、申請にあたり三重県歯科衛生士会に氏名を連絡しますのでご了承ください。

※感染症の流行や悪天候等により、やむなく中止となる場合は、当日の午前9時までに三重県歯科医師会ホームページに掲載します。

令和6年度地域口腔ケアステーション対応力向上研修参加申込書 （会場受講用）

所属		電話	- -
氏名	ふりがな（ ）	職種	
三重県歯科衛生士会会員で、日本歯科衛生士会第5次生涯研修制度に基づき受講単位の申請を希望される方はチェック☑を入れ、会員番号を記入してください（三重県歯科衛生士会経由）			<input type="checkbox"/> (会員番号)

<お申込み・お問合せ> 三重県歯科医師会事務局 FAX 059-227-0510

TEL059-227-6488 / 〒514-0003 津市桜橋2丁目120-2

嚥下内視鏡検査と摂食嚥下訓練について理解しよう ／頭頸部癌治療の摂食嚥下サポートについて

三重大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科 講師 石永 一 先生

嚥下障害の診断においては、嚥下内視鏡検査と嚥下造影検査は必須の検査になります。今回解説する嚥下内視鏡検査は、検査室を必要とせず、手軽に検査を行うことができる汎用性のある検査であり、マスターできるように勉強していきましょう。

今回の講演内容については、まずパート1で、嚥下内視鏡検査を安全に行うためにはどうしたらいいか、どうやって嚥下評価をするのかを解説します。その際に器質的疾患を見逃さないように実例も複数例提示していきます。次にパート2では、実際の嚥下障害患者の所見を嚥下内視鏡所見を通して勉強していただきます。何が正常で、なにが異常かを知ることが診断向上の近道になると思います。パート3では、摂食嚥下訓練・リハビリテーションについての話をしたいと思います。姿勢、栄養状態、服薬している薬剤、カニューレやNGなどの扱いも重要です。それらが理解できたらいよいよ間接訓練、直接訓練になります。嚥下障害の病態に応じて訓練は考えていく必要がありますので、十分御理解いただけるように説明させていただきます。最後に頭頸部癌治療を受けてみえる患者様の摂食嚥下サポートについて、ポイントを絞って解説させていただく予定です。この機会に是非皆様の嚥下障害診療のブラッシュアップをしてきましょう。

【講師紹介】 石永 一（いしなが はじめ） 昭和45年5月15日生まれ 54歳

【略歴】

平成7年3月	三重大学医学部医学科卒業
平成7年	三重大学耳鼻咽喉科勤務
平成8年～11年	山田赤十字病院耳鼻咽喉科勤務
平成11年～14年	三重大学耳鼻咽喉科勤務
平成15年～17年	米国 House Ear Institute 細胞分子生物学部門に Research Fellow 勤務
平成17年～18年	米国 Rochester 大学医療センター微生物学・免疫学講座に Research Fellow 勤務
平成18年～	三重大学耳鼻咽喉・頭頸部外科勤務
平成21年3月～	三重大学医学部附属病院耳鼻咽喉・頭頸部外科講師 現在に至る

【免許】

平成7年5月	医師免許所得	平成29年10月	頭頸部がん専門医制度指導医取得
平成12年9月	耳鼻咽喉科専門医取得	令和2年4月	嚥下相談医取得（日本嚥下医学会）
平成12年11月	気管食道科専門医取得	令和4年3月	頭頸部アルミノックス治療（光免疫療法）治療医所得
平成19年7月	医学博士取得	令和5年4月	頭頸部ダビンチ（ロボット）手術 コンソール術者所得
平成23年10月	頭頸部がん専門医取得		

【研究費】

科学研究費：研究代表者として合計1410万円獲得
平成28年生命の駅伝がん研究奨励賞
平成30年度三重県健康管理事業センター がん研究等学術助成金

【嚥下関連の論文】

- 石永 一、上村健太 鶴岡弘美 林希朗 竹内万彦：腫瘍随伴性皮膚筋炎による重度嚥下障害に対して喉頭挙上術を施行した症例. 嚥下医学 12：56-61, 2023.
- 石永 一、中村 哲、竹内万彦：術後十分な満足が得られなかった誤嚥防止手術例. 嚥下医学 11：77-81, 2022
- 石永 一、中村 哲、荒川 愛子、欠田成人、上田有紀人、松田佳奈、横山智哉、水谷 仁、竹内 万彦：嚥下障害を呈した皮膚筋炎症例の検討. 嚥下医学:7(1), 6-90, 2018.
- 石永 一、中村 哲、荒川 愛子、竹内 万彦：甲状腺乳頭癌のルビエールリンパ節郭清後に生じた嚥下障害例. 嚥下医学：6(2), 202-205, 2017. 他多数